



USBオーディオインターフェース
ZG 01

ユーザーガイド

JA

目次

はじめに	4
マニュアルについて	4
取り扱いに関するご注意	5
本製品の特長	6
付属品	7
各部の名称と機能	8
前面	8
背面	9
操作パネル	11
接続する	14
基本的な接続	14
接続例：応用編1	16
接続例：応用編2	18
専用ソフトウェアをインストールする	20
「Yamaha ZG Controller」について	20
ソフトウェアをインストールする（Windows編）	22
ソフトウェアをインストールする（Mac編）	23
コンピューターの設定をする	24
コンピューターの再生デバイス/録音デバイス設定	24
コンピューターのサラウンド設定	26
操作する	27
基本操作	27
マイク音声にエフェクトをかける	31

目次

ゲーム音声・ボイスチャット音声にエフェクトをかける	32
ストリーミング配信用の音声設定	33
困ったときは	34
電源のトラブル	34
音声や映像のトラブル	35
工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット）	38
ファームウェアアップデート	39
付録	40
HDMIについて	40
商標	41
一般仕様	42
ロック図	43

はじめに

マニュアルについて

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ZG01は、ゲーム音声の再生やボイスチャットをしながら、それらの音声をミキシングしてストリーミング配信用に出力できるゲームストリーミングミキサーです。

マニュアルの構成

ZG01に関するマニュアルは、次のように構成されています。

- ・セーフティーガイド（製品同梱）

安全上のご注意について記載しています。製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

- ・スタートガイド（製品同梱）

最初に行っていただく接続と操作を、イラストで説明しています。

- ・ユーザーガイド（本ガイド）

スタートガイドで説明していない情報など、すべての機能について説明しています。本ガイドでは、注意事項などを次のように分類しています。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

ご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

お知らせ

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- ・本ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ・同梱のマニュアルはいつでも見られるところに大切に保管してください。また、各マニュアルはヤマハウェブサイトからダウンロードできます。必要に応じてご活用ください。

<https://download.yamaha.com/>

取り扱いに関するご注意

ZG01をご使用になるときは、次の点にご注意ください。

著作権保護について

- ・本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- ・あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

本製品の特長

ZG01の特長は次のとおりです。

■ ゲーム機と簡単に接続できるHDMI対応

HDMI出力対応のゲーム機とZG01をHDMIケーブルで接続するだけで、ゲームの音声を楽しめます。HDMI入力端子を2系統装備し、2台のゲーム機を手元で簡単に切り替えできます。

■ ボイスチャット対応

ボイスチャットソフトウェアをインストールしたコンピューター（Windows/Mac）やスマートフォンなどのスマートデバイスと接続すれば、簡単にボイスチャット環境を構築できます。

■ ストリーミング配信対応

ゲームの音声にマイク音声やボイスチャットの音声をミキシングして、HDMI接続したテレビ/モニターディスプレイやUSB接続したコンピューター*に音声を出力できます。

*一部制限があります。

■ ボイスチェンジ機能、ゲームサウンドエフェクト機能

ボイスチェンジ機能を使って、マイク音声にエコーをかけたり、自主規制音（ピーという電子音）を出力したり、音声の加工をしたりできます。また、ゲームサウンドエフェクト機能を使って、ゲームに合わせたサウンドエフェクトを設定できます。

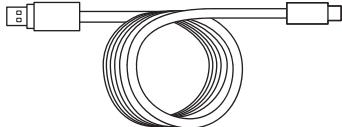
■ 専用アプリケーション「Yamaha ZG Controller」

コンピューター（Windows/Mac）に「Yamaha ZG Controller」をインストールすると、マイク音声のレベル確認や設定、ボイスチャット音声やゲーム音声のエフェクト調節、エフェクトのプリセット登録、モニター音声の設定など、ZG01のより詳細な設定やコントロールが可能です。

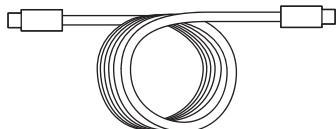
付属品

ZG01には次の付属品が同梱されています。

- USB 2.0 ケーブル (Type A - Type C) 1.5 m × 1



- USB 2.0 ケーブル(Type C - Type C) 1.5 m × 1

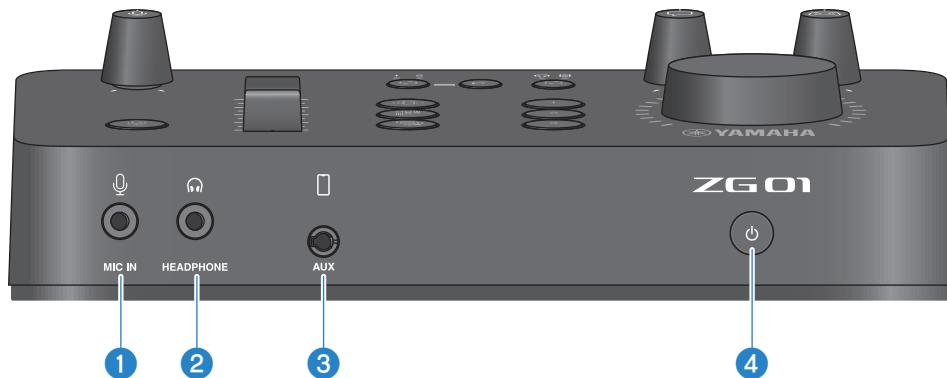


- スタートガイド × 1
- セーフティーガイド × 1

各部の名称と機能

前面

本体前面の各部の名称と機能について説明します。



① [MIC IN] 端子

マイクを接続します。（3.5 mmミニプラグ対応、プラグインパワー対応）。

お知らせ

マイクは前面または背面の[MIC IN]端子いずれか一方に接続してください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。

② [HEADPHONE] 端子

ヘッドホンを接続します（3.5 mmステレオミニプラグ対応）。

③ [AUX] 端子

スマートフォンなどの外部機器を接続します（3.5 mm 4極ミニプラグ、CTIA規格対応）。

④ [⊕]（スタンバイ/オン）ボタン

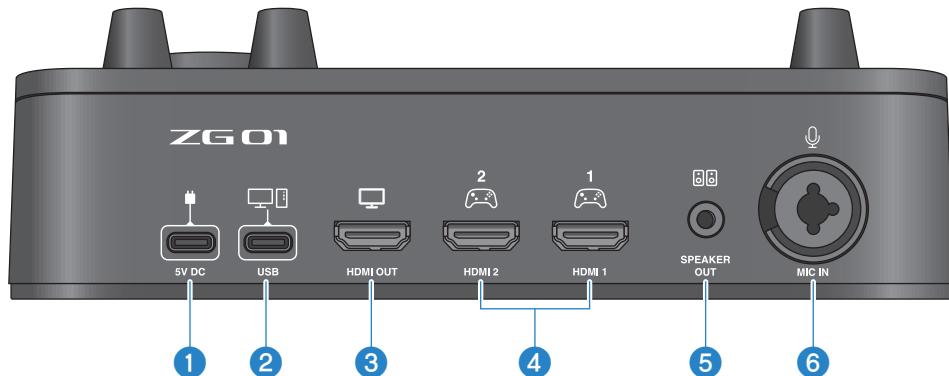
電源を入れる（オンにする）、切る（スタンバイにする）を切り替えます。オンの状態からスタンバイにするときは、1秒以上ボタンを押し続けてください。

ご注意

- ・スタンバイ/オンを切り替えるときは、製品保護のため6秒以上の間隔を空けて行ってください。

背面

本体背面の各部の名称と機能について説明します。



① [5V DC] 端子 (USB Type-C™)

USB電源アダプター（市販品）を接続します。USB電源アダプターは、出力DC 5 V（1.5 A以上）のものをご使用ください。

バスパワーで動作させるには

② [USB] 端子とコンピューターのUSB Type-C端子を、付属のUSB 2.0 ケーブル(Type C - Type C)で接続してください。この場合、USB電源アダプターの接続は不要です。

② [USB] 端子 (USB Type-C™)

コンピューターを付属のUSB 2.0 ケーブルで接続します。

機器の故障やデータの損失を防ぐために、次の注意事項をお守りください。

ご注意

- [USB] 端子には、コンピューター以外の機器を接続しないでください。
- 機器の接続には、必ず付属のUSB 2.0 ケーブルをご使用ください。
- USB ケーブルの抜き差しをする前に、すべてのアプリケーションを終了し、本製品からデータが送信されていないか確認してください。
- ケーブルを抜いてから再び差すときは6秒以上の間隔をあけてください。ケーブルを素早く抜き差しすると誤動作などの原因になることがあります。

③ [HDMI OUT] 端子

テレビやモニターディスプレイをHDMIケーブル（市販品）で接続します。

④ [HDMI 1] 端子、[HDMI 2] 端子

HDMI出力に対応したゲーム機やコンピューターをHDMIケーブル（市販品）で接続します。

⑤ [SPEAKER OUT] 端子

アンプ内蔵のスピーカーを接続します（3.5 mmステレオミニプラグ対応）。

⑥ [MIC IN] 端子

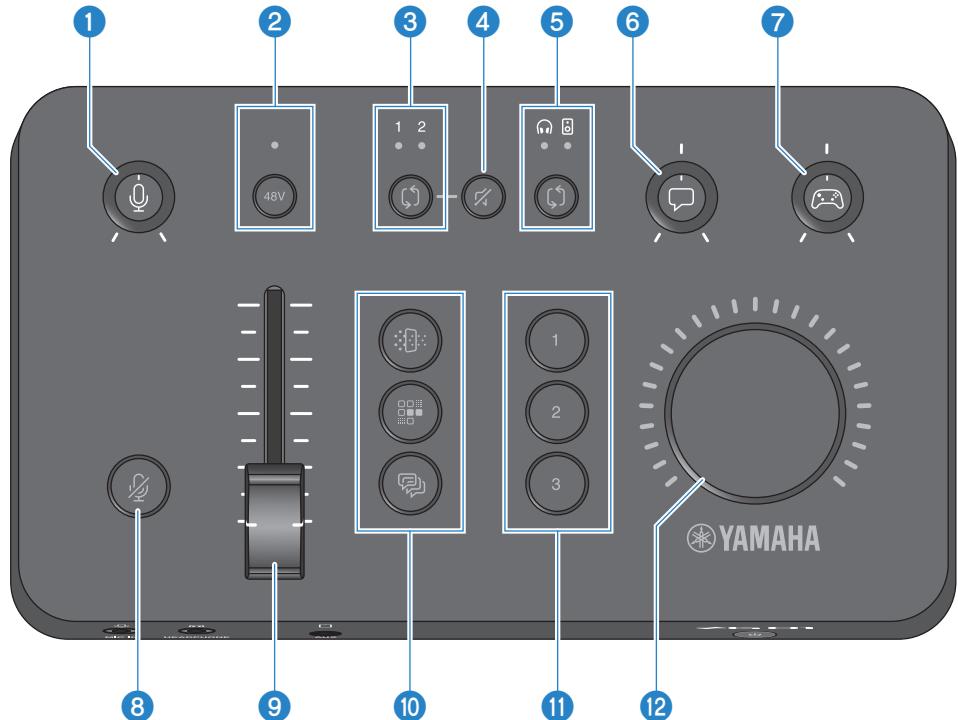
マイクを接続します（XLRおよびTRSフォーンプラグに対応）。

お知らせ

マイクは前面または背面の[MIC IN] 端子いずれか一方に接続してください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN] 端子の接続が優先されます。

操作パネル

操作パネルの各部の名称と機能について説明します。



① マイクゲイン[Gain]ノブ

マイク入力の基本となるレベルを決めます。

② ファンタム[48V]ボタン/LED

ファンタム電源のオン/オフを切り替えます。オン/オフの切り替えはボタンを長押ししてください。オンにすると、背面の[MIC IN]端子にXLRプラグで接続されたマイクへ、DC+48Vのファンタム電源が供給され、LEDが点灯します。コンデンサーマイクを使用するときにオンにしてください。

ファンタム電源に関するご注意

- ・本体/外部機器の故障やノイズを防ぐために、次の注意事項をお守りください。
 - ・ファンタム電源が不要な場合はオフにする。
 - ・背面の[MIC IN]端子に、ファンタム電源非対応の機器を接続するときは、オフにする。
 - ・オンにしたまま、背面の[MIC IN]端子でケーブルの抜き差しをしない。
 - ・オン/オフは、①マイクゲイン[¶]ノブを最小、⑧マイクミュート[¶]ボタンをオンにした状態で行う。

③ HDMIセレクト[¶]ボタン/LED

HDMIの入力を[HDMI 1] または [HDMI 2]に切り替えます。選択した入力のLEDが点灯します。

④ HDMIミュート[¶]ボタン

HDMI入力された音声をミュートします。ミュート中はボタンが点灯します。

⑤ モニターセレクト[¶]ボタン/LED

モニター音声の出力先（ヘッドホンまたはスピーカー）を切り替えます。選択した出力のLEDが点灯します。



警告

- ・出力先を切り替えるときは、接続した機器の音量を調節してから切り替えてください。接続した機器によっては、大音量が出て、聴覚障害または外部機器の故障になることがあります。

⑥ ボイスチャットレベル[¶]ノブ

チャット相手の音声の音量を調節します。

⑦ ゲームサウンドレベル[¶]ノブ

ゲーム音声の音量を調節します。

HDMI接続した家庭用ゲーム機からの音声だけでなく、USB接続したコンピューターからの音声の音量も、このノブで調節します。

⑧ マイクミュート[¶]ボタン

マイク音声をミュートします。ミュート中はボタンが点灯します。

⑨ マイクレベル（フェーダー）

マイク音声の出力レベルを調節します。

⑩ マイクエフェクト [¶][¶][¶]ボタン

マイク音声にエフェクトをかけます。エフェクトをかけている間はボタンが点灯します。
(31ページ)

⑪ ゲームエフェクト[1][2][3]ボタン

ゲームの音声およびチャット相手の音声にエフェクトをかけます。エフェクトをオンになると、各ボタンが点灯します。 (32ページ)

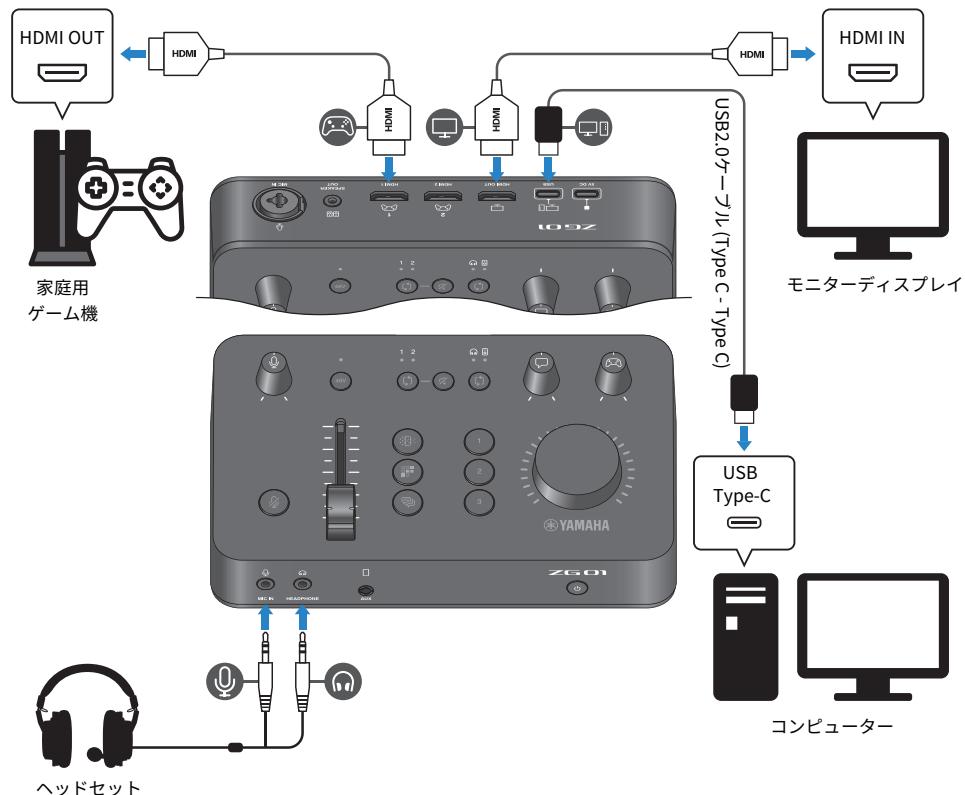
⑫ [VOLUME] ノブ

⑤ モニターセレクト[⑩]ボタンで選択したヘッドホンまたはスピーカーの音量を調節します。ヘッドホンとスピーカーの音量は別々に記憶しています。

接続する

基本的な接続

ゲームをしながら、コンピューターのボイスチャットアプリを使って、ゲームとボイスチャットを楽しむための接続例です。ゲームは、HDMI接続した家庭用ゲーム機、USB接続したコンピューターのどちらでプレイしても、その音声をZG01で再生できます。



用意するもの

- HDMI出力に対応した家庭用ゲーム機
- HDMI入力に対応したモニターディスプレイ
- HDMIケーブル 2本
- コンピューター（USB Type-CTM端子あり）
- 付属のUSB 2.0 ケーブル(Type C - Type C)

接続する > 基本的な接続

- ・ヘッドセット（アナログ接続タイプ）

ヘッドセットのプラグが4極ステレオミニの場合は、プラグをマイク用とヘッドホン用に分けるオーディオ分岐ケーブルをご用意ください。

接続

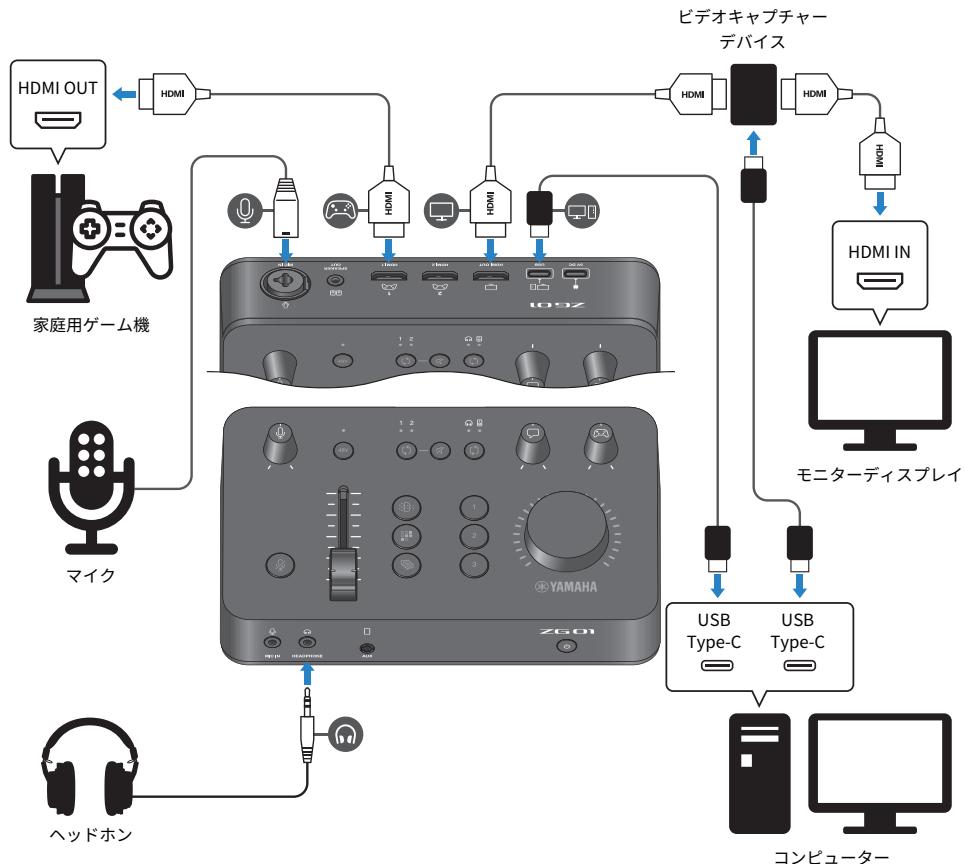
- ・ZG01の[HDMI 1]端子（または[HDMI 2]端子）と、家庭用ゲーム機のHDMI出力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ZG01の[HDMI OUT] 端子と、モニターディスプレイのHDMI入力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ZG01の[USB] 端子と、コンピューターのUSB端子を付属のUSB 2.0ケーブルで接続する。
- ・ヘッドセットを接続する。（前面の[MIC IN] 端子と[HEADPHONE] 端子）
ヘッドセットのプラグが4極ステレオミニの場合は、プラグをマイク用とヘッドホン用に分けるオーディオ分岐ケーブルを使って接続してください。

お知らせ

- ・コンピューターのUSB端子がType Aの場合は、付属のUSB 2.0 ケーブル（Type C – Type A）で接続してください。この場合、ZG01の[5V DC] 端子に、市販のUSB電源アダプターの接続が必要です。
(9ページ)
- ・コンピューターには「Yamaha ZG Controller」のインストールが必要です。 (20ページ)

接続例：応用編1

ボイスチャットをしながら、ゲームの実況をストリーミング配信するための、接続例です。映像の配信にはビデオキャプチャーデバイスが必要です。



用意するもの

- HDMI出力に対応した家庭用ゲーム機
- HDMI入力に対応したモニターディスプレイ
- HDMIケーブル3本
- コンピューター（USB Type-C™端子あり）
- 付属のUSB 2.0 ケーブル(Type C - Type C)
- マイクおよびヘッドホン

- ・ビデオキャプチャーデバイス
- ・USBケーブル（ビデオキャプチャーデバイス接続用）

接続

- ・ZG01の[HDMI 1]端子（または[HDMI 2]端子）と、ゲーム機のHDMI出力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ZG01の[HDMI OUT]端子と、ビデオキャプチャーデバイスのHDMI入力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ビデオキャプチャーデバイスのHDMI OUT端子と、モニターディスプレイのHDMI入力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ビデオキャプチャーデバイスとコンピューターのUSB端子をUSBケーブルで接続する。
- ・ZG01の[USB]端子と、コンピューターのUSB端子を付属のUSB 2.0ケーブルで接続する。
- ・マイクを背面の[MIC IN]端子に接続する
- ・ヘッドホンを[HEADPHONE]端子に接続する。

著作権保護について

ストリーミング配信を行うときは、次の点にご注意ください。

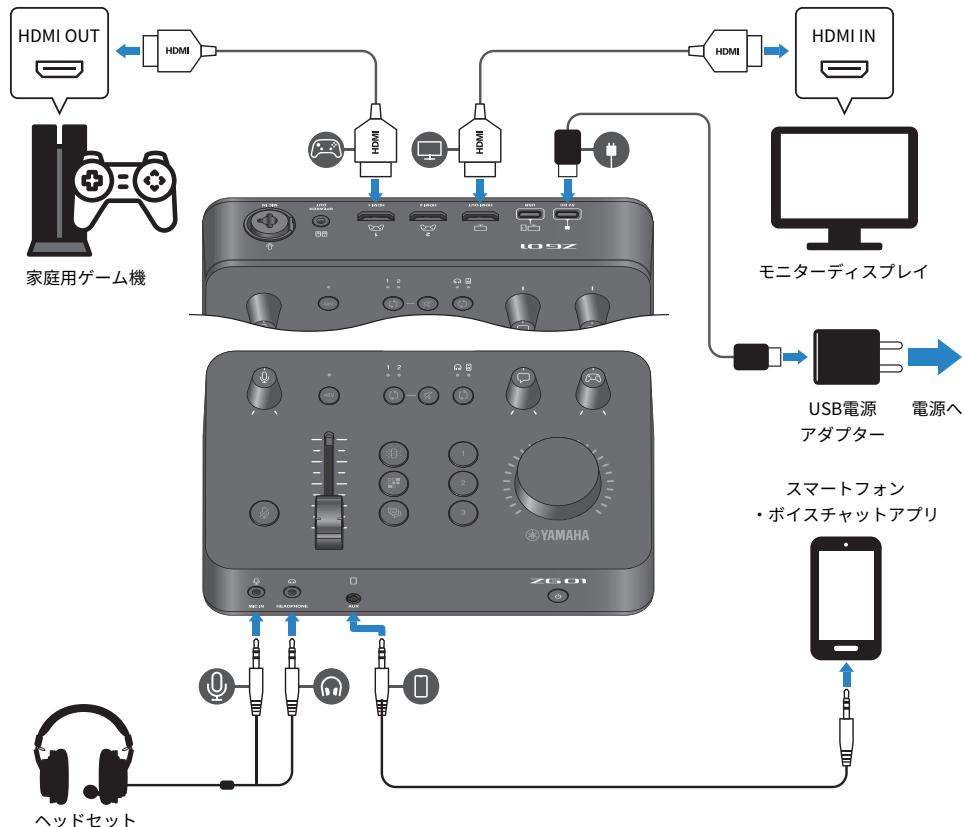
- ・本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- ・あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

お知らせ

- ・コンデンサーマイクを接続した場合は、ZG01の電源を入れた後、ファンタム[48V]ボタンを長押しして、ファンタム電源をオンにしてください。 (11ページ)
- ・背面の[MIC IN]端子にマイクを接続する場合は、前面の[MIC IN]端子に何も接続しないでください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。
- ・コンピューターには「Yamaha ZG Controller」のインストールが必要です。 (20ページ)
- ・配信用の音声は、[HDMI OUT]端子および[USB]端子へ出力できます。出力先は「Yamaha ZG Controller」のSTREAMING OUTPUT MIXER画面で設定してください。[USB]端子への出力をONに設定したとき、警告メッセージが表示されます。その場合は、メッセージをよくお読みになり、承諾していただく必要があります。
- ・ビデオキャプチャーデバイスとの接続方法は一例です。その製品の取扱説明書に従って接続してください。

接続例：応用編2

家庭用ゲーム機でゲームをしながら、スマートフォンのボイスチャットアプリを使って、ゲームとボイスチャットを楽しむための接続例です。この場合、コンピューターの接続は不要です。



用意するもの

- HDMI出力に対応した家庭用ゲーム機
- HDMI入力に対応したモニターディスプレイ
- HDMIケーブル 2本
- 市販のUSB電源アダプター（出力DC 5 V 1.5 A以上）
- 付属のUSB 2.0 ケーブル（Type C - Type C または Type C - Type A）

- ・スマートフォン
あらかじめ、ボイスチャット用アプリをスマートフォンにインストールしてください。
- ・3.5mm 4極ステレオミニケーブル（スマートフォン接続用）
- ・ヘッドセット（アナログ接続タイプ）
ヘッドセットのプラグが4極ステレオミニの場合は、プラグをマイク用とヘッドホン用に分けるオーディオ分岐ケーブルをご用意ください。

接続

- ・ZG01の[HDMI 1]端子（または[HDMI 2]端子）と、ゲーム機のHDMI出力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ZG01の[HDMI OUT] 端子と、モニターディスプレイのHDMI入力をHDMIケーブルで接続する。
- ・ZG01の[AUX] 端子と、スマートフォンの音声入出力端子を4極ステレオミニケーブルで接続する。
- ・ヘッドセットを接続する。（前面の[MIC IN] 端子と[HEADPHONE] 端子）
- ・USB電源アダプターと接続する付属のUSB 2.0 ケーブルは、USB電源アダプターの出力端子に合わせて、Type A – Type C または Type C – Type Cのいずれかをご使用ください。

お知らせ

ZG01の各種パラメーターを変更するには、「Yamaha ZG Controller」が必要です。コンピューターを接続して「Yamaha ZG Controller」をインストールしてください。（20ページ）

専用ソフトウェアをインストールする

「Yamaha ZG Controller」について

「Yamaha ZG Controller」は、ZG01 の設定やコントロールを行うためのアプリケーションソフトウェアです。ZG01 のマイク音声やモニター音声の調節、ボイスエフェクトやゲームエフェクトの設定、ファームウェアのバージョンアップなどができます。

■ 「Yamaha ZG Controller」をインストールするには？

ヤマハのホームページからソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をダウンロードして、コンピューターにインストールしてください。

「TOOLS for ZG」には次のアプリケーションとドライバーが含まれます。

- Yamaha ZG Controller : ZG01の設定やコントロールを行うアプリケーションです。
- Yamaha Steinberg USB Driver : ZG01をコンピューターに認識させるUSBドライバーです。

お知らせ

このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「使用許諾契約」にご同意いただいた場合に限りご使用いただけます。

■ 「Yamaha ZG Controller」を起動すると

操作ガイドで各操作方法を確認したり、表示言語を切り替えたりできます。

操作ガイド

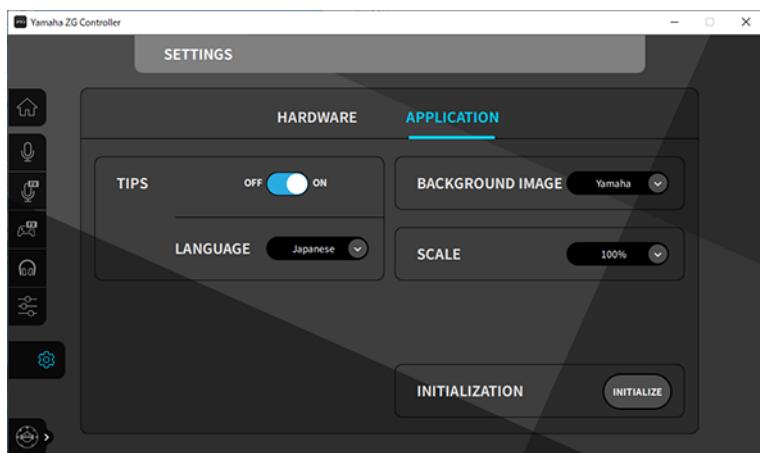
各画面の右上にある「?」マークをクリックすると、操作ガイドが表示されます。

専用ソフトウェアをインストールする > 「Yamaha ZG Controller」について



表示言語の切り替え

「SETTINGS (APPLICATION)」画面の「LANGUAGE」で操作ガイドやTIPS（ボタンなどのガイド）の表示言語を切り替えできます。初回起動時は、OSの言語設定に従って、英語、日本語、中国語のいずれかに切り替わります。



関連リンク

- ・「ソフトウェアをインストールする（Windows編）」（22ページ）
- ・「ソフトウェアをインストールする（Mac編）」（23ページ）

ソフトウェアをインストールする（Windows編）

ソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をWindowsコンピューターにインストールする方法を説明します。「TOOLS for ZG」には、アプリケーション「Yamaha ZG Controller」とドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」が含まれます。

■ インストール

次の手順でインストールします。ZG01とWindowsコンピューターの接続は、インストール完了後に行います。

- 1 次のURLにアクセスし、「TOOLS for ZG」をダウンロードする。**
<https://www.yamaha.com/2/zg01/>
- 2 ダウンロードしたファイルを展開（解凍）し、「Install_ZG.exe」を実行する。**
管理者権限が無い場合は、表示されるメッセージに従い、管理者権限で実行してください。
- 3 画面の指示に従ってインストールする。**
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

以上で、「TOOLS for ZG」のインストールは完了です。

ZG01とWindowsコンピューターを付属のUSB 2.0ケーブルで接続してください。

■ アンインストール

アプリケーションとドライバーをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

- 1 Windowsコンピューターの「設定」から「アプリと機能」を開く。**
- 2 インストールされているプログラムのリストから「Yamaha ZG Controller」または「Yamaha Steinberg USB Driver」を選択し、「アンインストール」を押す。**
「Yamaha ZG Controller」と「Yamaha Steinberg USB Driver」は個別にアンインストールしてください。
- 3 画面の指示に従ってアンインストールする。**
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

ソフトウェアをインストールする（Mac編）

ソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をMacにインストールする方法を説明します。TOOLS for ZGには、アプリケーション「Yamaha ZG Controller」とドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」およびそれぞれのアンインストーラーが含まれます。

■ インストール

次の手順でインストールします。ZG01とMacの接続は、インストール完了後に行います。

1 次のURLにアクセスし、「TOOLS for ZG」をダウンロードする。

<https://www.yamaha.com/2/zg01/>

お知らせ

Appleシリコンを搭載したMacでは、インストール手順が異なります。詳しくは前述のURLに記載された説明をお読みください。

2 ダウンロードしたファイルを展開（解凍）し、「TOOLS for ZG V***.pkg」を実行する。

管理者権限が無い場合は、表示されるメッセージに従い、管理者権限のあるアカウントでログイン後、実行してください。

お知らせ

ダウンロードしたファイルには、アンインストール用のアプリ「Uninstall Yamaha ZG Application」および「Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver」が含まれます。これらはアンインストールのときに必要です。

3 画面の指示に従ってインストールする。

再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってMacを再起動します。

以上で、「TOOLS for ZG」のインストールは完了です。

ZG01とMacを付属のUSB 2.0ケーブルで接続してください。

■ アンインストール

アプリケーションとドライバーをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

1 「Uninstall Yamaha ZG Application」および「Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver」をそれぞれ実行します。

コンピューターの設定をする

コンピューターの再生デバイス/録音デバイス設定

「TOOLS for ZG」をインストール後、コンピューターで再生デバイスや録音デバイス、入力デバイス、出力デバイスの設定を行ってください。

再生デバイスと録音デバイスについて

ZG01は、再生デバイスおよび録音デバイスとして、コンピューターで次のように認識されます。

デバイスの種類	デバイス名	説明
再生デバイス	Windows: スピーカー (Yamaha ZG01)	コンピューターの音声（ゲームなどのアプリの音声やシステムの音声）をZG01に出力する場合に選択します。
	Mac: Yamaha ZG01 Game	
再生デバイス	Windows: Voice (Yamaha ZG01)	ボイスチャットの音声をZG01に出力する場合に選択します。
	Mac: Yamaha ZG01 Voice	
録音デバイス	Windows: Streaming (Yamaha ZG01)	ZG01でミキシングされた配信用の音声をコンピューターに入力する場合に選択します。
	Mac: Yamaha ZG01 Game	
録音デバイス	Windows: Voice (Yamaha ZG01)	ZG01のマイク音声をコンピューターに入力する場合に選択します。
	Mac: Yamaha ZG01 Voice	

コンピューターの音声（ゲームアプリやシステムの音声）をZG01で再生するための設定

コンピューターの再生デバイスを次のように設定します。

再生デバイス

Windows: スピーカー (Yamaha ZG01)

Mac: Yamaha ZG01 Game

ボイスチャット用アプリのデバイス設定

ボイスチャットアプリの音声設定で、入力デバイスと出力デバイスを次のように設定します。

入力デバイス	出力デバイス
Windows: Voice (Yamaha ZG01)	Windows: Voice (Yamaha ZG01)
Mac: Yamaha ZG01 Voice	Mac: Yamaha ZG01 Voice

ストリーミング配信用アプリのデバイス設定

ストリーミング配信用アプリの音声設定で、入力デバイスを次のように設定します。

入力デバイス
Windows: Streaming (Yamaha ZG01)
Mac: Yamaha ZG01 Game

お知らせ

配信用の音声は、初期状態では、[HDMI OUT]端子へ出力します。[USB]端子へ出力するには「Yamaha ZG Controller」の「STREAMING OUTPUT MIXER」画面で設定してください。[USB]端子に設定したとき、警告メッセージが表示されます。その場合は、メッセージをよくお読みになり、承諾していただく必要があります。

コンピューターのサラウンド設定

ZG01でWindowsコンピューターの音声をサラウンド再生するには、コンピューターのサウンド出力の設定を変更してください。

Macは使用するアプリケーションのチャンネルフォーマットに従って、自動的に設定されます。

Windowsで7.1ch サラウンド再生ができるようにする

- 1** Windowsスタートボタンから「設定」を開き、「システム」>「サウンド」を開きます。
- 2** 「サウンドコントロールパネル」を開きます。
Windows 10の場合: 「サウンドコントロールパネル」を選択します。
Windows 11の場合: 「サウンドの詳細設定」を選択します。
- 3** 「再生」タブ内にある「スピーカー (Yamaha ZG01)」を選択し、「構成」ボタンをクリックする。
構成選択画面が表示されます。
- 4** 「オーディオ チャネル」で「7.1 サラウンド」を選ぶ。
- 5** 「オプションスピーカー」の項目にすべてチェックを入れる。
- 6** 「フルレンジ スピーカー」の項目にすべてチェックを入れる。
- 7** 「完了」をクリックする。

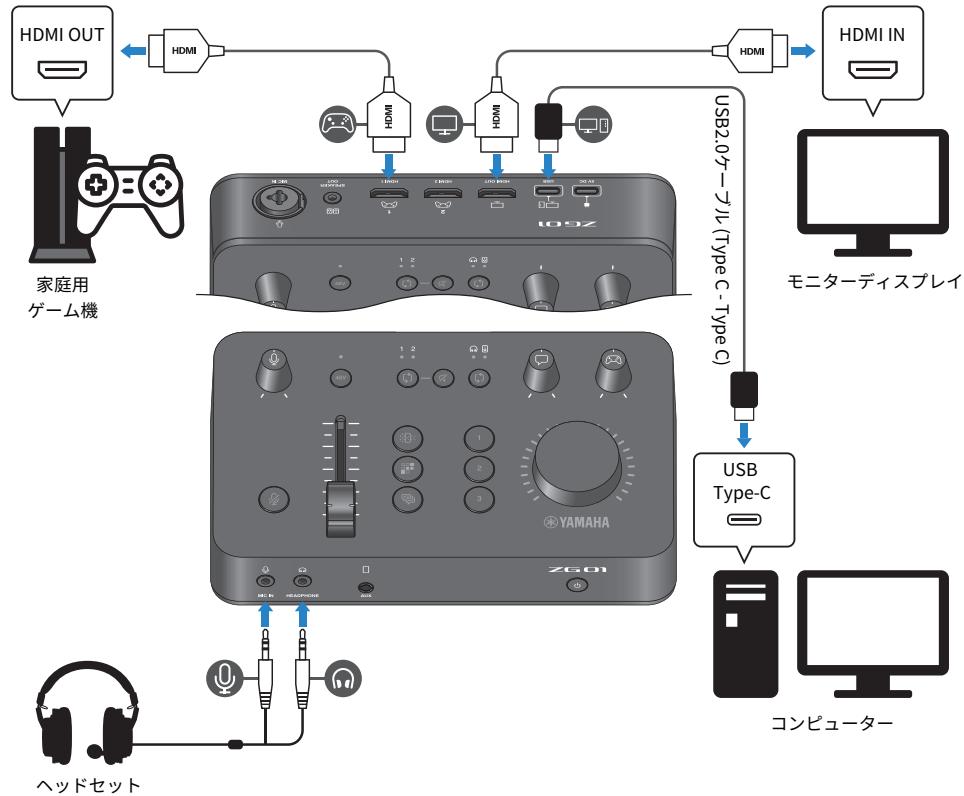
お知らせ

OSのバージョンにより、設定方法が異なる場合があります。

操作する

基本操作

ゲームの音声を再生しながら、ボイスチャットをする場合の基本的な操作方法を説明します。次のような接続をした場合の操作例です。



- 1 電源を入れる前に、次のノブを最小の位置にする。**
マイクゲイン[]、マイクレベル（フェーダー）、ボイスチャットレベル[]、ゲームサウンドレベル[]



- 2 コンピューターを起動する。**
あらかじめ、「TOOLS for ZG」をコンピューターにインストールしてください。
- 3 ZG01の電源を入れる。**
[] (スタンバイ/オン) ボタンを押します。



- お知らせ**
- 電源を切る（スタンバイにする）ときは、[] (スタンバイ/オン) ボタンを1秒以上押します。
- 4 HDMI入力を選ぶ。**
LED表示を確認しながら、HDMIセレクト [] ボタンを押します。この例ではゲーム機を接続したHDMI 1を選びます。



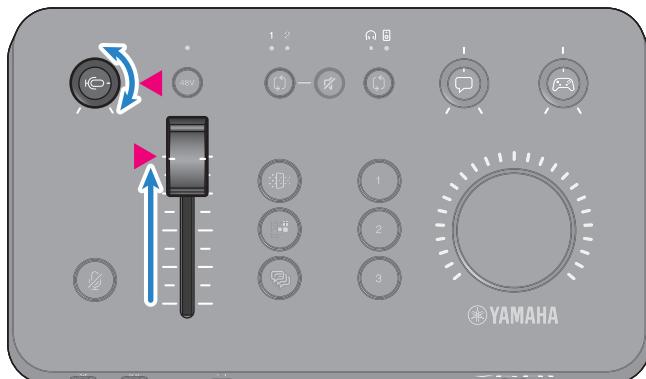
5 音声のモニター先を選ぶ。

LED表示を確認しながら、モニターセレクト[]ボタンを押します。この例ではヘッドホンを選びます。



6 マイク音声の入力レベルと出力レベルを調節する。

各ノブを図の位置に合わせ、マイクに向かって発声すると、ヘッドホンから音声が聞こえます。適切な音量となるように、マイクゲイン[]ノブでマイク音声の入力レベル、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節します。



「Yamaha ZG Controller」を使うと、マイクの入出力レベルを確認できます。「MIC SETTINGS」画面のレベルメーターを見ながら、入力レベル（MIC LEVEL）と出力レベル（OUT LEVEL）がそれぞれ「OK」の範囲内となるように調節してください。



お知らせ

ヘッドホンから聞こえるマイク音声のモニター音量は、「Yamaha ZG Controller」で調節できます。「HEADPHONE MONITOR SETTINGS」画面の「MIC MONITOR LEVEL」で調節してください。

7 ボイスチャットとゲームの音量を調節する。

ボイスチャットとゲーム機の音声を入力しながら、ボイスチャットレベル[]ノブ、ゲームサウンドレベル[]ノブをセンターに合わせ、[VOLUME]ノブを回して全体の音量を調節します。次に、ボイスチャットレベル[]ノブ、ゲームサウンドレベル[]ノブで、それぞれの音量のバランスを調節します。



マイク音声にエフェクトをかける

マイク音声に、さまざまなエフェクトをかけることができます。

各マイクエフェクトボタンには、次のようなエフェクトが設定されています。各エフェクトは、専用ソフトウェア「Yamaha ZG Controller」のMIC EFFECT画面で、詳細なパラメータを調節できます。

ボタン	機能
 MIC EFFECT 1	VOICE CHANGER 1 マイク入力音声の特性を変化させます。初期状態では、男性の声が女性の声のように聞こえるエフェクトが設定されています。 スイッチを押すたびに、オン/オフが切り替わります。
 MIC EFFECT 2	SE 初期状態ではSE（効果音）を出力します。自主規制音（ピーという電子音）が設定されています。 ボタンを押している間だけオンになります。
 MIC EFFECT 3	VOICE CHANGER 2 マイク入力音声の特性を変化させるVOICE CHANGERに切り替えることもできます。 ボタンを押すたびにオン/オフが切り替わります。

「SE」と「VOICE CHANGER 2」の切り替えは、「Yamaha ZG Controller」で行ってください。

ゲーム音声・ボイスチャット音声にエフェクトをかける

ゲーム音声とボイスチャット音声にさまざまなエフェクトをかけることができます。

各ゲームエフェクトボタンには、初期状態で次のようなエフェクトが設定されています。

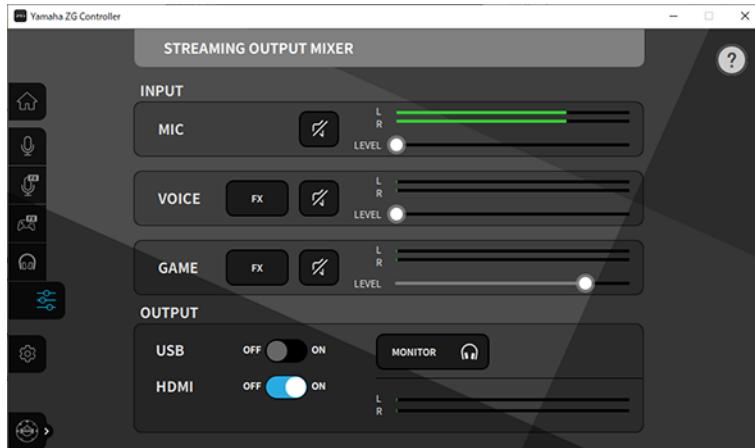
「Yamaha ZG Controller」のGAME EFFECT画面で、エフェクトを変更したり、詳細なパラメーターを調整したりできます。

ボタン	機能
 1 GAME EFFECT 1	Engage-M Multiple（様々な）戦闘シーンにオススメです。 プレイヤーの発する中央の音を抑え、周囲から聞こえる音を強調します。 広い帯域にバランスよく影響します。
 2 GAME EFFECT 2	Search 静かな索敵シーンにオススメです。 プレイヤーの発する音を抑え、周囲から聞こえる音を強調します。 全帯域に強く影響します。
 3 GAME EFFECT 3	Immersive ゲームの世界への没入感を高め、より臨場感のあるゲームプレイ空間を演出します。

ストリーミング配信用の音声設定

ストリーミング配信用の音声設定や、出力先の選択は、「Yamaha ZG Controller」の「STREAMING OUTPUT MIXER」画面で設定します。

- 1 「Yamaha ZG Controller」を起動する。
- 2 「STREAMING OUTPUT MIXER」画面を開く。



- 3 INPUTの各項目を設定する。
MIC（マイクの音声）、VOICE（ボイスチャットの音声）、GAME（ゲームの音声）の音量を調節します。ここで調節した音声を、ストリーミング配信用の音声として出力します。VOICEとGAMEはエフェクトのオン/オフも設定できます。
- 4 OUTPUTの各項目を設定する。
ストリーミング配信用音声の出力先を設定します。USBをONにすると[USB]端子へ、HDMIをONにすると[HDMI OUT]端子へ音声を出力します。両方同時にONすることもできます。出力する音声をヘッドホンまたはスピーカーでモニターするには、「MONITOR」をクリックしてONにします。

お知らせ

- ストリーミング配信用音声の出力先としてOUTPUTのUSB設定をONにしたとき、警告メッセージが表示されます。その場合は、メッセージをよくお読みになり、承諾していただく必要があります。
- HDMI入力信号のHDCPが有効な場合、OUTPUTのUSB設定がONであっても[USB]端子には音声を出力しません。音声を出力するには、HDMI接続したゲーム機の設定で、HDCPを無効にしてください。
- スピーカーまたはヘッドホンのどちらで音声をモニターするかは、ZG01の操作パネルのモニターセレクト[]ボタンで切り替えてください。

困ったときは

電源のトラブル

電源が入らない

- **USB電源アダプターまたはコンピューターからの電源供給能力が不足している。**

USB電源アダプターは、出力DC 5V（1.5 A以上）のものをご使用ください。ZG01をバスパワーで動作させる場合は、付属のUSB 2.0 ケーブル(Type C - Type C)を使ってコンピューターのUSB Type-CTM端子と接続してください。

- **バスパワーによる電源供給時、コンピューターの電源がオフになっている。**

コンピューターの電源を入れてください。

- **バスパワーによる電源供給時、適切なUSBケーブルを使用していない。**

必ず付属のUSB 2.0 ケーブル(Type C - Type C)で、コンピューターと接続してください。

電源が切れない

- **[○] (スタンバイ/オン) スイッチが長押しされていない。**

電源を切る（スタンバイにする）には、[○] (スタンバイ/オン) ボタンを1秒以上押し続けてください。

音声や映像のトラブル

マイクの音声が聞こえない

●マイクの音量が正しく設定されていない。

「Yamaha ZG Controller」のレベルメーター（MIC LEVEL）を見ながら、マイクゲイン[¶]ノブでマイク音声の入力レベルを調節してください。続いて、レベルメーター（OUT LEVEL）を見ながら、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節してください。

●マイクがミュートされている。

マイクミュート[¶]ボタンを押して、マイクミュートを解除してください。

マイクの音声が割れる、ノイズが大きい

●マイクの音量が正しく設定されていない。あるいは「Yamaha ZG Controller」のマイクエフェクトの各種設定が調節されていない。

「Yamaha ZG Controller」のレベルメーター（MIC LEVEL）を見ながら、マイクゲイン[¶]ノブで、マイク音声の入力レベルを調節してください。続いて、レベルメーター（OUT LEVEL）を見ながら、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節してください。「Yamaha ZG Controller」のマイクエフェクトの設定もご確認ください。

背面の[MIC IN]端子に接続したマイクの音声が入力されない

●前面の[MIC IN]端子にマイクが接続されている。

前面の[MIC IN]端子の接続を外してください。両方の[MIC IN]端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。

●ファンタム電源がオンになっていない。

背面の[MIC IN]端子にコンデンサーマイク（XLRプラグ）を接続した場合は、ファンタム[48V]ボタンを長押しして、ファンタム電源をオンにしてください。

HDMI接続したゲーム機やコンピューターの音声が聞こえない

●ゲーム機の音声出力先がHDMIになっていない。

ゲーム機の設定を確認し、HDMI出力するように設定してください。

●HDMI入力音声のミュートがオンになっている

HDMIミュート[¶]ボタンを押して、HDMIミュートを解除してください。

困ったときは>音声や映像のトラブル

ボイスチャットの音声が聞こえない

●ボイスチャットアプリの音声出力先が正しく設定されていない。

ボイスチャットアプリの設定で、音声出力先として、「Voice (Yamaha ZG01)」を選択してください。

マイク音声がボイスチャットの相手に届かない。

●ボイスチャットアプリの音声入力先が正しく設定されていない。

ボイスチャットアプリの設定で、音声入力先として、「Voice (Yamaha ZG01)」を選択してください。

ストリーミング配信用の音声が出力されない。

●ストリーミング配信用の音声が、目的の出力先（USBおよびHDMI）に設定されていない。

ストリーミング配信用音声の出力先は、「Yamaha ZG Controller」で設定します。
「STREAMING OUTPUT MIXER」画面で目的の出力先を設定してください。

●HDMI接続したゲーム機やコンピューターのHDCPが有効になっている。

HDMI入力信号のHDCPが有効な場合、「Streaming (Yamaha ZG01) (Windows)/ Yamaha ZG01 Game (Mac)」に音声を出力できません。ゲーム機やコンピューターの設定でHDCPを無効にしてください。

[AUX]端子に接続したスマートフォンでボイスチャットできない

●スマートフォンと適切なケーブルで接続していない。

スマートフォンとは、3.5 mm 4極ミニプラグケーブルで接続してください。

ヘッドホンまたはスピーカーから音が出ない

●モニター音声の出力先（スピーカーまたはヘッドホン）が違っている。

モニターセレクト[]ボタンを押して、目的の出力先に切り替えてください。

HDMI接続したゲーム機やコンピューターの映像がテレビ/モニターディスプレイで表示されない

●HDCPのバージョンに何らかの問題が発生している。

「Yamaha ZG Controller」の「SETTINGS (HARDWARE)」画面で「HDCP Version」を「1.4」に変更して、症状が改善されないかご確認ください。

●4K映像の伝送に何らかの問題が生じている。

「Yamaha ZG Controller」の「SETTINGS (HARDWARE)」画面で「4K MODE」を「MODE 2」に変更して、症状が改善されないかご確認ください。

困ったときは>音声や映像のトラブル

● **ZG01の電源が入っていない。**

ZG01の電源がオフ（スタンバイ）時は、HDMI出力しません。ZG01の電源を入れてください。

USB接続したコンピューターのサラウンド音声が入力されない

● **コンピューターでマルチチャンネル出力するための設定がされていない。**

「コンピューターのサラウンド設定」（26ページ）で、マルチチャンネル出力するように設定してください。

お知らせ

ZG01の製品情報ページ「使い方ガイド」も合わせてご覧ください。

<https://www.yamaha.com/2/zg01/>

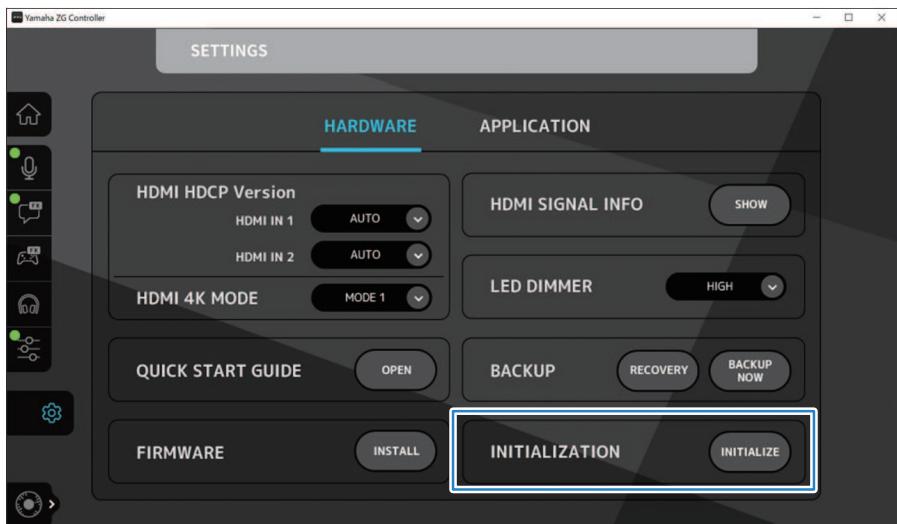
困ったときは>工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット）

工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット）

ZG01の初期化は、「Yamaha ZG Controller」を使って行います。初期化すると、製品本体の設定がすべて工場出荷時の状態になります。初期化前にソフトウェアの「BACKUP」機能で、設定値をバックアップしておくことをおすすめします。

- 1 「Yamaha ZG Controller」を起動する。**
- 2 「SETTINGS (HARDWARE)」画面を開く。**
- 3 「INITIALIZE」をクリックする。**

クリック後は「Yamaha ZG Controller」の指示に従って操作します。



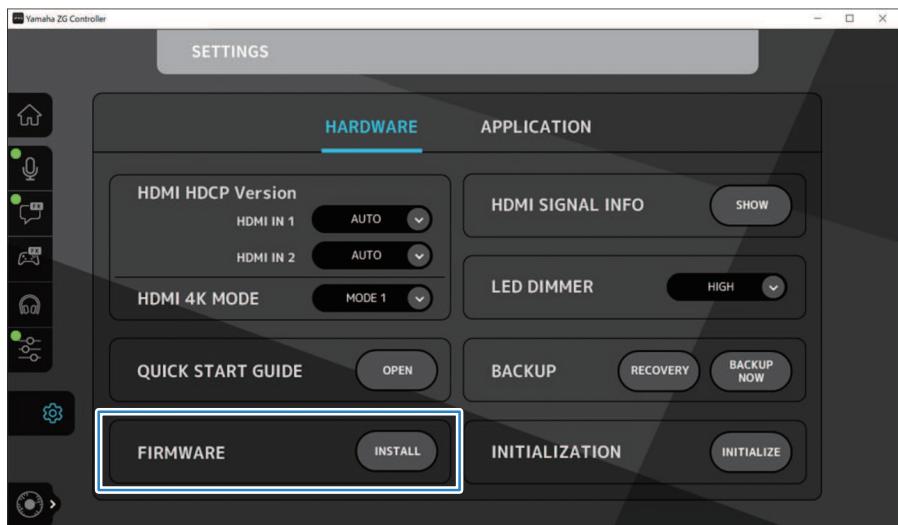
ファームウェアアップデート

ZG01は機能の追加など必要に応じて、ファームウェアをバージョンアップすることができます。バージョンアップの詳細については、ヤマハのホームページをご覧ください。

バージョンアップするには、「Yamaha ZG Controller」で操作します。

- 1** 「Yamaha ZG Controller」を起動する。
- 2** 「SETTINGS (HARDWARE)」画面を開く。
- 3** 「INSTALL」をクリックする。

クリック後はソフトウェアの指示に従って操作します。



付録

HDMIについて

ZG01は4K/60Hz（音声はPCM 8ch, 192kHz/24-bit）までのHDMI信号入力に対応しています。

- ストリーミング配信用の音声を[HDMI OUT]端子および[USB]端子へ出力できます。専用ソフトウェア「Yamaha ZG Controller」の「STREAMING OUTPUT MIXER」画面で設定してください。初期状態では[HDMI]端子へ出力します。
- [HDMI OUT]端子へ出力する音声は、2ch 48kHz/24-bit固定となります（映像信号はパススルーします）。
- 映像をストリーミング配信する場合は、[HDMI OUT]端子にビデオキャプチャーデバイス（市販品）を接続してください。

お知らせ

- 本製品がスタンバイ中は、HDMI信号のパススルーはできません。
- 本製品はARC/eARCには対応していません。
- 機器の接続には、HDMIロゴ入りのHDMIケーブル（19ピン）をご使用ください。また、信号の品質劣化を防ぐため、なるべく短いケーブルのご使用をおすすめします。

商標

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

USB Type-C™ および USB-C™ は USB Implementers Forumの商標です。

Windows、Windows10、Windows11は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における商標または、登録商標です。

Apple、Mac、macOSは、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc.の商標です。

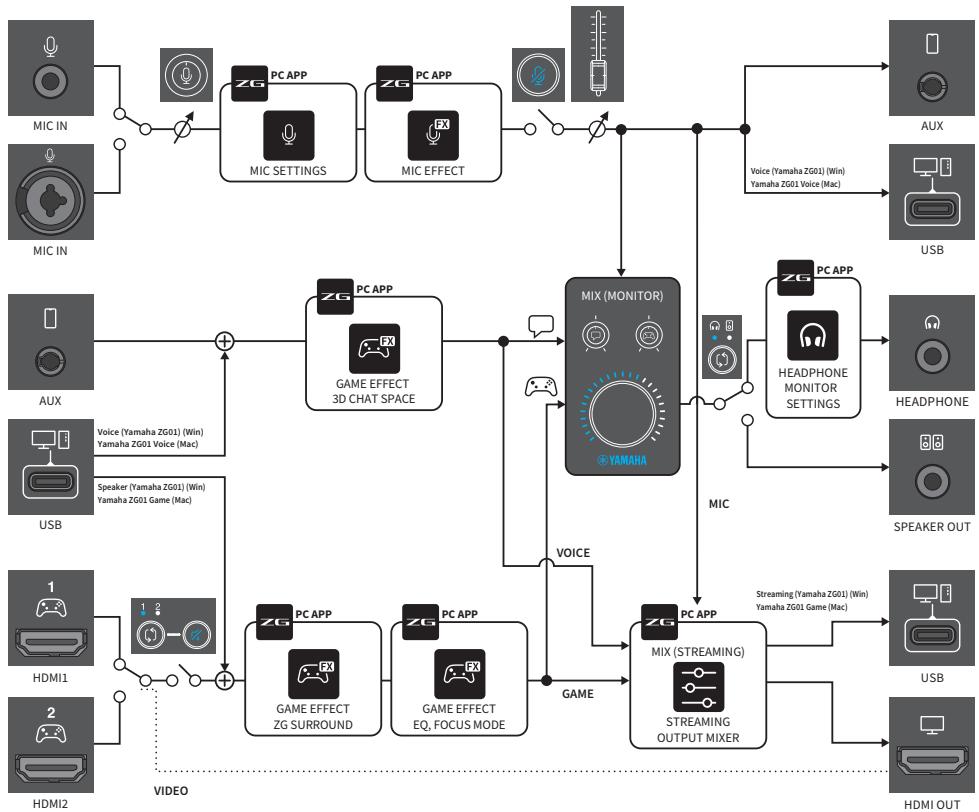
本ガイドに記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

一般仕様

- USB端子
 - ・音声フォーマット
PCM 24-bit, 48 kHz
- HDMI 1, HDMI 2端子
 - ・音声フォーマット
PCM 24-bit, 192 kHz (Max.)
 - ・映像フォーマット
VGA, 480i(60 Hz), 576i(50 Hz), 480p(60 Hz), 576p(50 Hz), 720p(60 Hz, 50 Hz), 1080i(60 Hz, 50Hz), 1080p(60 Hz, 50 Hz, 30 Hz, 25 Hz, 24 Hz), 4K(60 Hz, 50 Hz, 30 Hz, 25 Hz, 24 Hz)
- HDMI OUT端子
 - ・音声フォーマット
PCM 24-bit, 48 kHz, 2 ch
 - ・映像フォーマット
VGA, 480i(60 Hz), 576i(50 Hz), 480p(60 Hz), 576p(50 Hz), 720p(60 Hz, 50 Hz), 1080i(60 Hz, 50Hz), 1080p(60 Hz, 50 Hz, 30 Hz, 25 Hz, 24 Hz), 4K(60 Hz, 50 Hz, 30 Hz, 25 Hz, 24 Hz)
- 電源電圧
DC 5 V, 1500 mA
- 消費電力
最大7.5 W
- 寸法
195（幅）x 47.5（高さ）x 110（奥行き）mm
- 質量： 0.8 kg
- 付属品
 - ・USB 2.0ケーブル（USB C to USB C）1.5 m x 1
 - ・USB 2.0ケーブル（USB A to USB C）1.5 m x 1
 - ・スタートガイド x 1
 - ・セーフティーガイド x 1
- 動作環境温度
0～+40°C

*本ガイドでは、発行時点の最新仕様で説明しています。

ブロック図



ヤマハ プロオーディオウェブサイト
<https://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード
<https://download.yamaha.com/>

© 2022 Yamaha Corporation

2022年6月発行 AM-B0